

【発表概要】

ちば千産技術（8技術）

題名	概要	発表者
ちば千産技術①【R06C-2-1】 スパイラル付き鋼管杭 マルチスクリュー	本技術は仮囲い等の基礎杭に使用するスパイラル付きの鋼管杭で従来は丸パイプ土中打込み式の基礎杭で対応していた。本技術の活用により電動工具で杭の設置・撤去が出来る為、省力化による施工性の向上が図れる。	サンコーテクノ株式会社 (流山市)
ちば千産技術②【R06C-2-2】 高耐久性レジンコンクリートパネルの利用による 構造物補修 ASフォーム工法	高耐久性レジンコンクリートパネルを用いたコンクリート補修工法です。河川や水路、沿岸構造物等は、常に水流や石礫等により摩耗劣化します。ASフォーム工法は、これらコンクリート構造物に対して、高い耐摩耗性のパネルを使用し、既設構造物を保護します。また本工法は粗度改善による通水量を増加させる効果にも優れており、近年問題となっているゲリラ豪雨等による浸水への対策にも用いられている工法です。	ベルテクス株式会社 (横芝光町)
ちば千産技術③【R06C-2-3】 J-HDスリット	既設の不透過型砂防堰堤に鋼製透過型流木捕捉工を後付けすることで、流木捕捉機能を付与することができる。	JFE建材株式会社 (千葉市)
ちば千産技術④【R06C-2-4】 津波バリアー	津波による被害を減らす「減災技術」 (防潮堤や津波防波堤のように水塊そのものを止めるのではなく、被害を拡大させる漂流物を制御することを目的としている。)	JFE建材株式会社 (千葉市)
ちば千産技術⑤【R06C-2-5】 高耐久路面標示用塗料	当社で培われた樹脂配合技術を応用することで開発された、従来の溶融材と比較して約4倍の耐久性を持つ全く新しい路面標示用塗料。強靱な塗膜によって耐摩耗性・耐候性に優れ、長期に渡り施工当時の外観を保持することができる。	日本ペイント・インダストリアルコーティングス株式会社 (東金市)
ちば千産技術⑥【R06C-2-6】 フォームアスファルトによる中温化混合物	マイクロバブル技術を利用した環境性と作業性に優れたフォームアスファルト混合物です。通常合材よりも温度を低減して製造させる「ecole-L」と作業可能温度領域が幅広い「ecol-N」があります。フォームアスファルトは高温時のアスファルトに少量の水を噴霧混合することで、水が急激に気化してアスファルトが気化したものです。「ecole」は当社独自の技術により泡を微細泡(マイクロバブル)化し、アスファルト混合物に新たな有用性を付与します。	前田道路株式会社 (千葉市)
ちば千産技術⑦【R06C-2-7】 舗装出来形デジカメ検測システム Nコレ・メジャー	本技術は、切削オーバーレイ工の舗装出来形を専用のデジタルカメラを用いて一人で高精度に検測ができるシステムです。設置して、撮影すれば、すぐデータを出力できるほか、必要書類も自動作成できるため、省力化・業務効率化が期待できます。路面切削工の出来形検測であれば、1測点あたり5分程度で作業完了できます。	株式会社NIPPON (千葉市)
ちば千産技術⑧【R06C-2-8】 地震に強く、遠隔臨場可能な路盤構築技術 アスゾルA、スマートスタビ	既設上層路盤層（粒度調整砕石等）にアスゾルA（アスファルト乳剤）とセメントをスマートスタビにて同時混合することにより、地震に耐えうる上層路盤構築技術。 ※上記にて構築された舗装は、東日本大震災・能登半島震災において、粒度調整砕石の舗装より被害が少なかった。	ニチレキ株式会社 (千葉市)

新技術（3技術）

題 名	概 要	発 表 者
<p>新技術①【R06S-2-1】 エヌエスコサンドを用いた歩道舗装工法</p>	<p>一般廃棄物を熔融処理過程で産出されるエヌエスコサンドは、工業製品のため品質が安定した人工砂です。今回の歩道舗装工法は土系舗装と同等の機能を有し、歩道などでの防草効果、透水効果が期待できる工法になります。</p>	<p>株式会社エヌジェイ・エコサービス</p>
<p>新技術②【R06S-2-2】 粉じん・浸食防止剤 ストーンウォール</p>	<p>本技術は粉じんや造成地の浸食等を防止・抑制する技術で、従来はシート養生で対応していた。従来技術は大人数による作業や施工場所の制限という課題があったが、本技術では、施工場所の制限もなくなり、施工の効率化による労務費の削減や適応範囲の広域化等が期待できる。製品の原液は「白色」及び「緑色」があり、「白色」は希釈液を散布し乾燥した後は無色となるため、景観の維持が可能となる。「緑色」は希釈液を散布し乾燥した後も緑色を維持するため、施工した場所が容易に確認できる。</p>	<p>株式会社吉浦</p>
<p>新技術③【R06S-2-3】 塗布形素地調整軽減剤 サビシャットスプレー</p>	<p>社会インフラ等の鋼構造物の補修作業時に、スプレーするだけでサビ面にも簡単に防錆処理できる「サビシャットスプレー」を開発しました。 サビシャットスプレーは、サビ面の素地調整にかかる労力やコストを軽減し、かつ高い防錆効果を実現した当社のロングセラー製品「サビシャット」のエアゾールタイプです。攪拌・希釈不要で、どなたでも簡単にお使いいただけます。 十分な素地調整が実施できず、サビが残存する箇所にスプレーするだけで高い防錆効果を発揮し、被塗物の長寿命化に貢献します。</p>	<p>大日本塗料株式会社</p>